

活動できるメニュー

岩城少年自然の家

活 動	内 容	自然の家におけるコロナ対策	団体へのお願い
入所のつどい 活動説明 退所のつどい	各団体で入所・退所時に行います。 各活動前に自然の家スタッフから活動の方法等を説明します。	ソーシャルディスタンス確保のため、つどいの広場や体育館に2m間隔で立ち位置の目印を付けております。	自然の家では、ワイヤレスアンプ、ハンズフリー拡声器を貸し出すことができます。団体所有の拡声器等がある場合はご持参ください。
追跡ハイク	コース途中にある問題を解きながらハイキングをします。 フクロウコース 30分～、タヌキコース 45分～、ウサギコース 90分～の3コースがあります。 フクロウコース・タヌキコースには幼児用の問題もあります。 同じルートを使うためグループごとに出発時間をずらします。	地図を増やすことで、1グループあたりの人数を減らし、密接を軽減します。 グループ毎にスタート場所を変えることで、スタート待ちの密集を軽減します。	グループ毎に筆記用具、バインダー(探検バッグ等)をご持参ください。
ウォークラリー	コマ図の指示(矢印)にしたがって目的地まで歩きます。 フルコース 3時間、 HALFコース 1時間が基本です。 HALFコースは天鷲村がゴールです。	地図を増やすことで、1グループあたりの人数を減らし、密接を軽減します。 スタートするまでの待機場所を離して設定することで、スタート待ちの密集を軽減します。	グループ毎に筆記用具、バインダー(探検バッグ等)をご持参ください。
ポイントラリー	地図を頼りに山野を歩きポイントを発見します。 フルコース 3時間、 HALFコース 1時間が基本ですが、時間は指導者が設定することができます。	地図を増やすことで、1グループあたりの人数を減らし、密接を軽減します。 一斉にスタートするため、スタート待ちの密集が軽減されます。	スタートからゴールまでの時間を設定してください。 グループ毎に時計をご持参ください。グループ毎に筆記用具、バインダー(探検バッグ等)をご持参ください。
ネイチャービンゴ 草花ビンゴ	ビンゴカードに書かれているものを探しながら山野を歩きます。	ビンゴカードを増やすことで、1グループあたりの人数を減らし、密接を軽減します。	グループ毎に時計をご持参ください。

活 動	内 容	自然の家におけるコロナ対策	団体へのお願い
自然物工作	貝殻や木の実などの素材を使い、自由な発想で飾り物をつくる活動です。	人数で場所を分け、窓やドアを1時間に2回以上数分間開ける等の換気を行うことで、3密を軽減します。 持参した新聞紙の上にお盆を乗せ、そのお盆の上で作業してもらいます。	道具の共有をできるだけなくすために、学校で使用しているボンド・のり・はさみ等の他、個人用の軍手をご持参ください。
うす板工作	杉やヒノキなどの薄い板を編んで、マットやしおりなどをつくる活動です。	自然物の目玉、うす板、プラ板等必ず使用するものは職員が直に渡します。	プラ板工作の際は色鉛筆を持参ください。(クーピー不可)
プラ板工作	プラスチック板をトースターで焼いて、キーホルダーをつくる活動です。	自然物を選ぶ時は、持参の軍手を使ってお盆にのせてもらいます。 使い終わったお盆は消毒します。	
バードウォッチング	自然物でバードコールを作り、外でのバードウォッチングを行います。	ドリルで穴を空ける作業は職員が行うことで道具の共有をなくします。	双眼鏡の接眼部分を消毒するために除菌シートをご持参ください。
火起こし体験	マイギリ式の火おこし器を使って、火をおこす体験です。	密集・密接を防ぐために1つの火おこし器を2人で交代しながら使います。	軍手をご持参ください。
ザリガニつり	自然の家のザリガニ池で、つり竿とえさを使ってザリガニをつる活動です。	池周辺に目印を付けることで密集・密接を軽減します。	さきいかやすめるめ等のエサ及び竿やバケツを消毒するための除菌シートをご持参ください。
PA (プロジェクト アドベンチャー)	楽しいゲームを通して仲間と協力することを体験します。	活動に応じて軍手やマスク・道具の工夫等をしながら密集・密接を軽減します。	密集・密接を避けるためこれまでのように信頼関係構築を重視したプログラムを行うことができないことをご理解ください。

その他

出前の内容については、ご相談ください。